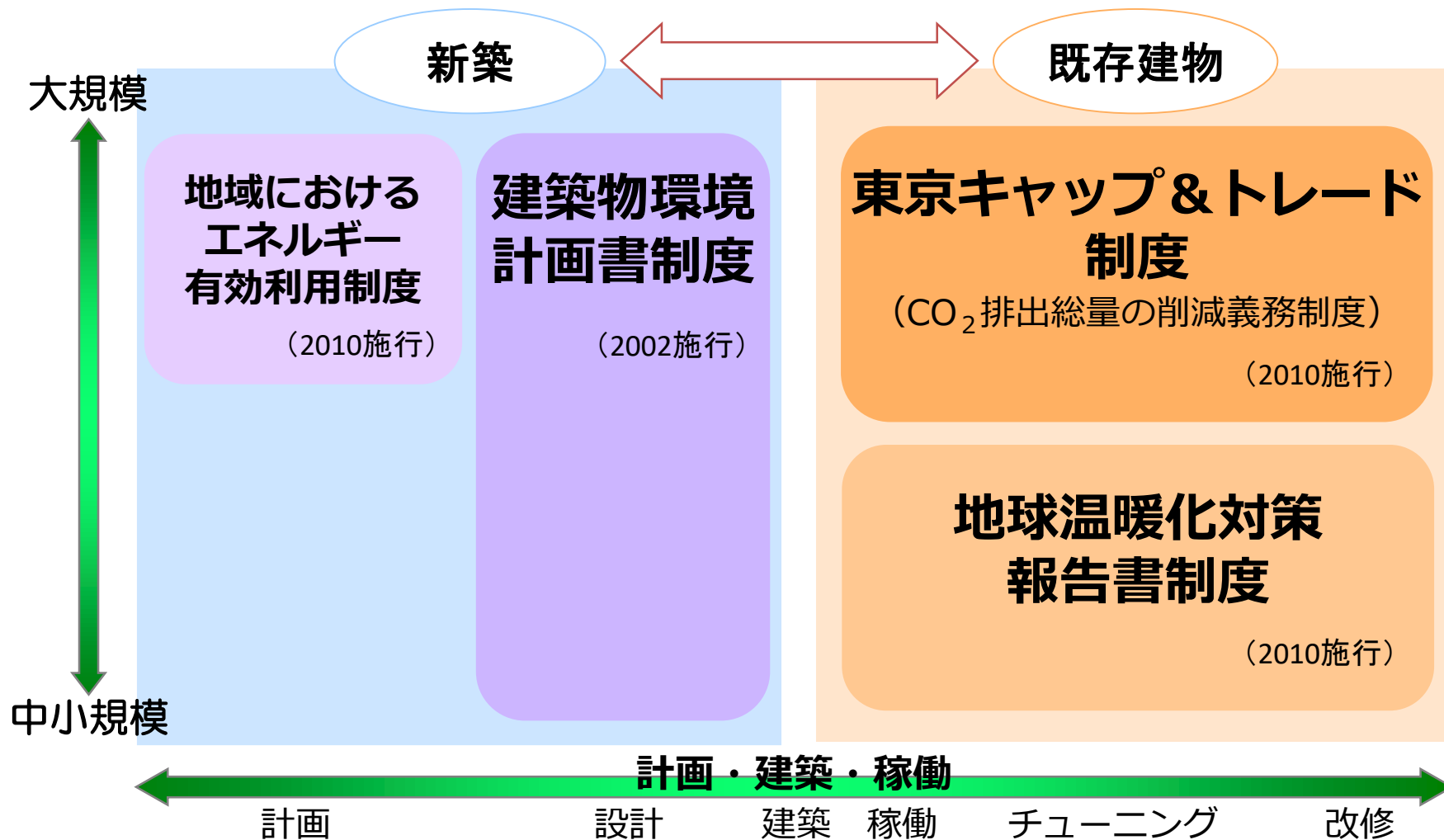


東京都の気候変動対策 ～建築物の対策（概観）

（都内CO2排出量）
「建物」関連が約7割



各制度で得られたデータの統計化 ～床面積あたりCO₂排出原単位

1. 都内大規模事業所の状況

(「省エネ★カルテ」より)

<事務所>
《平均値》

(kg-CO₂/m²)

	基準年度	2018年度実績
I -事務所	139.3	87.5
I -情報通信	751.0	736.3
I -商業	183.4	124.3
I -宿泊	173.0	136.2
I -教育	74.5	58.5
I -医療	178.1	136.2

《上位15%値 (原単位の小さい順)》

(kg-CO₂/m²)

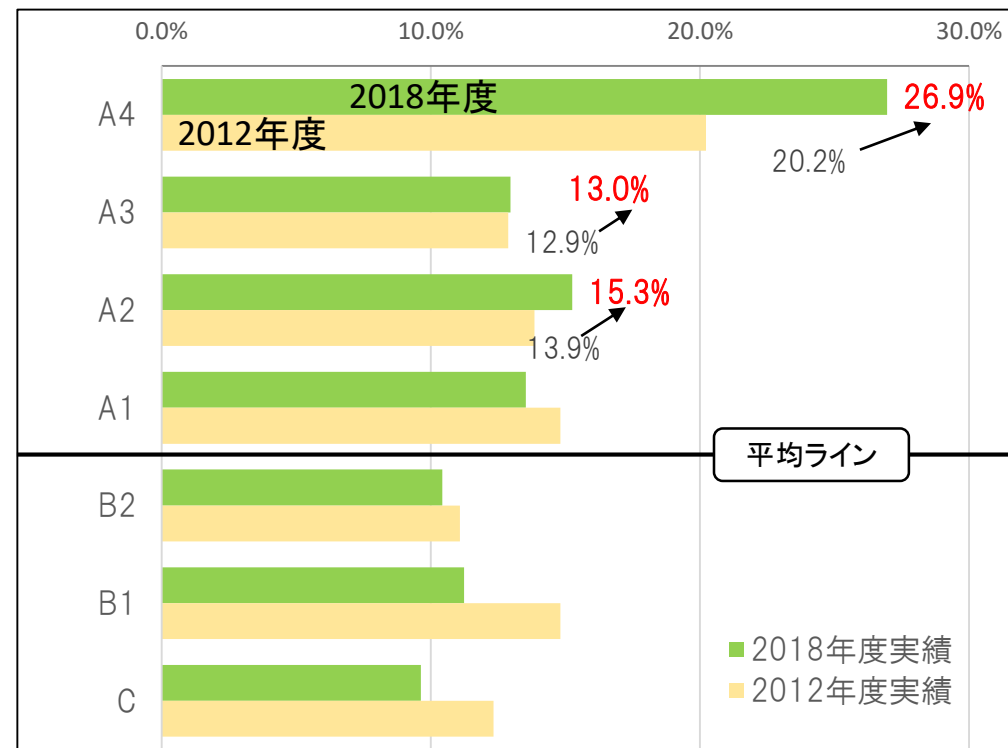
	基準年度	2018年度実績
I -事務所	97.8	64.6
I -情報通信	418.6	362.5
I -商業	124.2	83.9
I -宿泊	147.8	113.8
I -教育	53.8	41.1
I -医療	150.9	107.5

- ・各事業所の用途は計画書に記載されている主たる用途により分類
- ・最大用途面積の割合が8割以上の事業所を集計
- ・CO₂排出係数は第二計画期間の値を用いて集計 (参考: 電気 0.489t-CO₂/千kWh)

2. 都内中小規模事業所の状況

(「低炭素ベンチマーク」より)

<テナント専有部>



- ・2012年度のベンチマーク基準で2012年度と2018年度の原単位を比較。
電気のCO₂排出係数は0.489kg-CO₂/kWhで固定し計算